

# 心電図検査（安静時）

不整脈、心筋梗塞や狭心症など、心臓の異常を検出します

## 心電図検査とは

- 心臓から発生する電氣的信号を、波形として記録する検査です。  
**患者様に電気を流して行う検査ではありません**ので痛みは全くありません。  
人体への影響がなく、妊娠中の方や乳幼児でも安心して受けられます。
- 『**心臓の大まかな状態**』が分かる簡単な検査です。

## この検査からわかること

- 心筋梗塞や狭心症、心筋症など心臓の筋肉に異常がないか調べます。
- 不整脈(心臓の拍動リズムの乱れ)の有無や種類を調べます。
- 手術を予定されている方は、心臓の状態を事前に調べておきます。



## 心電図波形



このような波形が記録されます。  
異常があった場合、追加で精密検査等を行い、  
治療が必要かどうか担当医が判断します。

## 検査の流れ

- ①ベッドに横になりリラックスします。
  - ②手首、足首、胸に電極・シールをつけます。
  - ③力を抜いて手足を動かさないで下さい。記録を開始します。
  - ④記録が終わりましたら電極を外して検査終了です。
- 検査準備から終了まで3～5分程度です。**

## 検査を受けるにあたっての留意点

- ストッキングやタイツ等は脱いでいただきます。  
すぐにめくれる靴下はそのまま結構です。
- 時計やネックレスなどはつけたままでも構いません。
- 緊張して力が入っているときれいに記録できません。体中の力を抜いてリラックスしましょう。

